



パスファインダー Pathfinder ～あるテーマについて調べる際に、役立つ資料や調べ方を紹介します～

図書館は、図書資料(本・雑誌)だけでなく、新聞や視聴覚資料、特殊資料など、さまざまな資料を所蔵しています。また、各図書館で所蔵している図書資料をお互いに貸したり借りたりする相互協力のネットワークもあります。ここでは、他の図書館の所蔵資料を探すときに役立つ、インターネット上に一般公開されている蔵書検索システムなどを紹介します。

1. 山梨県内の図書館の資料を探す

図書館の多くは、各館のホームページで公開している蔵書検索システム(webOPAC)で所蔵資料を検索することができます。また、それらをまとめて、一度に複数の図書館の蔵書を検索するシステム(総合目録、横断検索)などもあります。遠くの図書館にある図書資料は、近くの図書館をとおして借りる「相互貸借」(本の取り寄せ)ができます(一部できない場合もあります)。

■山梨県図書館情報ネットワークシステム〈山梨県立図書館〉

山梨県内の公共図書館及び公民館図書室、山梨県立大学、山梨県富士山科学研究所が所蔵する和図書の書誌・所蔵データを集めた、総合目録データベースです。(https://soumoku.lib.pref.yamanashi.jp/)

■山梨県公共図書館等雑誌・新聞一覧〈山梨県立図書館〉

山梨県内の公共図書館及び公民館図書室が受入れ、保存している新聞・雑誌の一覧です。雑誌・新聞のタイトルの五十音順に並んでおり、所蔵館を確認することができます。
(https://www.lib.pref.yamanashi.jp/magazine/zasshi)

■横断検索サービス〈山梨県立図書館〉

山梨県図書館情報ネットワークシステム、国立国会図書館オンラインなどの公共図書館や、山梨県内の大学図書館や研究機関、書籍販売サイトなどの検索システムを自由に選択・設定して、一括で検索できるシステムです。(http://mets2.elib.gprime.jp/search_pref_yamanashi/basic_table.php)

■カーリルローカル〈カーリル〉

カーリルは全国の図書館の蔵書を検索できるサービスですが、あらかじめ都道府県単位でグループを作り、その都道府県内図書館を一括で検索できるように用意されているのが、カーリルローカルです。検索結果から、各図書館への蔵書検索サイトへ移動できます。(https://calil.jp/local/)

■山梨県内市町村立図書館リンク集〈山梨県立図書館〉

各図書館のホームページを集めたリンク集です。総合目録や横断検索では、全ての所蔵資料を検索できなかったり、細かな検索条件の設定ができないこともあります。各図書館のホームページで公開されている蔵書検索システム(webOPAC)は、確実にその図書館の所蔵資料を検索することができます。
(https://www.lib.pref.yamanashi.jp/reference/link/link8.html#u6)

他の図書館にある資料を取り寄せたいときには…

- ・サービスカウンターまたは児童カウンターにお申し込みください。図書館利用カードが必要です。
- ・取り寄せた資料は、所蔵館からの借受条件により、閲覧方法や貸出方法が異なります。貴重書など取り寄せができない資料もあります。
- ・取り寄せた資料の複写についてはサービスカウンターにおたずねください。



2. 全国の公共図書館等の資料を探す

山梨県内だけでなく、全国の公共図書館等が所蔵する資料を探すこともできます。特に、特定の地域に関する資料を探しているときは、その地域の図書館の地域資料を探してみましょう。県外の図書館の資料でも、近くの図書館をとおして借りられる場合があります。

■国立国会図書館サーチ (NDLサーチ) <国立国会図書館>

国立国会図書館をはじめ、全国の都道府県立及び政令指定都市の市立図書館、大学・専門図書館や学術研究機関等が所蔵・提供する資料、デジタルコンテンツを統合的に検索できます。(https://iss.ndl.go.jp)

■ゆにかねっと「都道府県立図書館 OPAC・相互貸借情報一覧」 <国立国会図書館>

都道府県立図書館・政令指定都市立中央図書館の蔵書検索システム(webOPAC)と、県域の総合目録・横断検索のリンク集です。他県の地域資料などを探すときなどに、その県の全ての図書館の蔵書をまとめて検索できる横断検索システムが便利です。(https://iss.ndl.go.jp/somoku/?page_id=329)

■カーリル <カーリル>

一度の検索で、複数の図書館の蔵書と書籍販売サイトの書誌データベースが検索でき、その資料が貸出中かどうか検索結果画面で確認できます。(https://calil.jp/)

3. 大学図書館・専門図書館の資料を探す

大学図書館・専門図書館はその専門性に対応するため、多様な資料を所蔵しており、特に大学図書館では多くがインターネット上で所蔵資料を検索することができるようになっています。ただし、一般には公開していない図書館もあります。

■C i N i i B o o k s <国立情報学研究所>

全国の大学図書館等約 1,300 館が所蔵する図書・雑誌・古典籍などの学術資料の情報を検索できます。特定の地域や図書館に絞り込んだ検索などができ、検索結果から各大学図書館の蔵書検索サイトにリンクしています。(https://ci.nii.ac.jp/books/?l=ja)

■Webcat Plus <国立情報学研究所>

江戸期前から現代までに出版された書物を対象に、全国の大学図書館や国立国会図書館の所蔵目録、新刊書の書影(本の外観)・目次データベース、電子書籍データベースなど、本に関する様々な情報源提供しています。入力した文字列から関連情報を表示する「連想検索」機能があります。

(http://webcatplus.nii.ac.jp/)

■東京工業大学附属図書館ホームページ「全国大学図書館」<東京工業大学附属図書館>

国内の大学図書館、大学以外の研究教育機関や図書館関連の各種協議会等のホームページで公開されている蔵書検索システムのリンク集です。(https://www.libra.titech.ac.jp/about/libraries_index)

■d l i b . j p <ディープ・ライブラリープロジェクト>

研究機関などに設置されている専門図書館が所蔵する資料を検索することができます。(https://dlib.jp/)

4. デジタルアーカイブを利用する

各図書館等が所蔵する貴重資料や地域資料などは、デジタル化してインターネット上で公開している場合があります。

■国立国会図書館デジタルコレクション <国立国会図書館>

国立国会図書館が所蔵する図書、古典籍資料、雑誌、日本占領関係資料などのうち、著作権保護期間が満了したものなどをデジタル化して公開しています。(https://www.dl.ndl.go.jp/)

■ジャパンサーチ <国立国会図書館>

図書だけでなく、公文書・文化財・学術資産・放送番組・映画など、日本国内で保有する様々な分野のコンテンツのメタデータを検索・閲覧・活用できるプラットフォームです。(https://jpsearch.go.jp/)